

平成23年度  
第13回

# 臓器移植推進国民大会

## 大会趣旨

毎年10月は「臓器移植推進月間」として臓器移植の一層の定着・推進を図るために、広く国民に対して、臓器移植の現状を訴えるとともに、臓器移植に対する理解と協力のための普及啓発を行っています。

この間の主要行事の一つとして、「いのちへの優しさとおもいやり“ありがとう”」をテーマに臓器提供への理解を深めるとともに、臓器移植に対する意思表示をしていただくよう呼びかける等により、臓器移植の一層の定着推進を図るために、臓器移植推進全国大会を開催します。

## PROGRAM

手話通訳 要約筆記を行います。

12:00- ◆開 場

13:00- ◆開会・式典

### 臓器移植対策推進功労者 厚生労働大臣感謝状贈呈

臓器移植対策の推進に顕著な功績のあった個人・団体に対して、厚生労働大臣(健康局長代読)により感謝状を贈呈します。

13:30- ◆講 演

### 『一流スポーツ選手に見る健康法』 ～松井秀喜、イチロー、タイガーウッズの強さの秘訣～

〔講師〕湯浅 景元 氏 中京大学スポーツ科学部教授



昭和22年 名古屋生まれ。

中京大学体育学部卒業、東京教育大学大学院体育学研究科修了後、東京医科大学で学ぶ。医学博士、体育学修士。

東京医科大学客員講師、オーストラリア・グリフィス大学高等研究員などを歴任。現在、中京大学スケート部部长として所属している安藤美姫、浅田真央、小塚崇彦選手らフィギュアスケート選手の指導にもあたっています。

また、TV、ラジオ、執筆等を通じ、スポーツ科学や健康法についての普及に務める。講演では、これまでに測定したイチロー、タイガーウッズ、清水宏保、高橋尚子、室伏広治等の一流選手の強さの秘訣と、スポーツ科学に基づいた簡単な健康法を楽しく、お伝えいたします。

14:40- ◆ミニコンサート

### ハートフルホスピタル

現役ドクターや医療関係従事者で編成している「医療系バンド」。病院などへの慰問コンサートを主な活動とし、CDなどの売上は日本臓器移植ネットワークなどに寄付しています。

### (社)才能教育研究会

「才能教育」は、「どの子も育つ、育て方ひとつ」という「母語の教育法」の理念に基づき、創始者・鈴木鎮一にちなんだ「スズキ・メソッド」の名称で、国内はもとより世界46カ国に普及し、音楽教育の域を越えた人間教育として注目を集めています。

現在、国内においては3～10歳を中心に約2万人の生徒が、ヴァイオリン、ピアノ、チェロ、フルートのレッスンを受けています。

15:15- ◆講 演

### 『心臓移植を体験して』

〔講師〕小林 未央 氏

### 『最近の臓器移植の状況』

〔講師〕大宮 かおり 氏 (社)日本臓器移植ネットワーク医療本部副部長

15:50- ◆閉 会

- 主催／厚生労働省、長野県、(社)日本臓器移植ネットワーク、(財)日本腎臓財団
- 後援／文部科学省、(社)日本医師会、(社)日本透析医学会、日本放送協会、<予定> (社)日本民間放送連盟、(社)日本新聞協会、(社)ACジャパン、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)日本看護協会、(社)日本腎臓学会、(社)日本透析医学会、(社)全国腎臓病協議会、日本移植学会、(財)日本アイバンク協会、NPO法人日本移植者協議会、(社)長野県医師会、(社)長野県歯科医師会、(社)長野県薬剤師会、(社)長野県看護協会、(財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会、長野県角膜移植推進協議会、長野県腎臓病患者連絡協議会、ライオンズクラブ国際協会334-E地区、(社)長野県臨床衛生検査技師会、(社)長野県地域包括医療協議会、信濃毎日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、中日新聞社、長野日報社、市民タイムス、医療タイムス社、共同通信社、時事通信社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、長野エフエム放送、テレビ松本(順不同)

